



■作者名/富本 七絵 ■作品名/アオイマド(日本画)
■素材/麻紙、水干絵の具、岩絵の具、木炭、色鉛筆 ■サイズ/1620×1620mm

awa onna akindo jyuku Gallery

awa onna akindo jyuku Vol.17 Spring 2010

■編集・発行 AWAおんなあきんど塾・徳島市 ■お問い合わせ先 徳島市商工労働課 徳島市幸町2丁目5 Tel.088-621-5225・5226 <http://www.nmt.ne.jp/~akindo/> ■デザイン 株式会社アワード



AWA

2010 Vol.17

awa onna akindo juku

おんなあきんど塾



徳島県内の女性経営者および経営に携わる女性の新しいネットワーク●●●

女あきんどネット発足会 特集

女あきんどネットってこんなにおもしろい!

女性経営者のためのネットワークづくり
第4回 女あきんどネット～べちゃくちゃ問答塾
新しいことにチャレンジしていますか?

女性経営者のためのネットワークづくり
第5回 女あきんどネット～べちゃくちゃ問答塾
仕事のビジョンについて考えてみよう

魅せます
女性経営者の底力
女あきんどネット
誕生を祝って

経済と文化の融合2010
日本画家・富本七絵さん





第4回

女あきんどネット～べちゃくちゃ問答塾～

新しいことにチャレンジしていますか？



今日は「新しいことにチャレンジしていますか？」というテーマで話し合っていたのですが、私は「女性らしさ」をキーワードにした経営理念を持って仕事に活かしています。男性では気づかないような、企画やアイデアによって会社や社会に貢献できるのではないかという思いがあります。そういう意味でも、この21世紀は女性がチャレンジできることは山ほどあるという風に思いますので、今日は是非、皆様の「女性らしさ」を発揮していただき、徳島をもっともっと元気にできるような企画やアイデアを出し合って頂き、女性同志の新たなネットワークづくりにお力を貸していただければ大変嬉しく思います。(植田貴世子)



- ①と き
平成21年4月21日(火)
午後6時45分～午後8時45分
- ②と ころ
ふれあい健康館 2F 第1会議室
- ③参加人数
23人
- ④参加AWAおんなあきんど塾キャスト(順不同)

- (株)クラッシー 代表取締役
植田 貴世子
モンド・ジャコモ(有) 代表取締役
- 高木 博代**
オートクチュール板東 代表
- 板東美千代**
(株)ときわ 専務取締役
- 高畑富士子**
(有)アン・モデルエージェント 代表取締役
- 青江 文**
(有)ケイトップス 代表取締役
- 高岡 慶子**
(株)立木写真館 常務取締役
- 立木さとみ**
(株)ひまわり 常務取締役・HAIRZ沖浜店ディレクター
- 大岩 明代**



真剣に話し合って
有意義な時間を
過ごしました

第4回べちゃくちゃ問答塾の意見をまとめて発表していただいた方々

新しいことにチャレンジすることは常に前向きに思考すること



nail place fleur-de-lis 代表
新居佐百合さん

私がネイリストになったきっかけというのは、その当時OLだったんですけれど趣味がこうじて、ネイルの教室に通いだして、ますますネイルの魅力に引き込まれていって、徐々に自分の友人とか家族とかにネイルアートをするようになり、すごく喜んでもらえたことが今こうしてネイルサロンを運営するきっかけとなりました。趣味が高じてというパターンなんですけど、好きなことを仕事にしていますが経営上の悩みは色々あるのですが、今日来て良かったと思ったのは、私は一人で仕事をしているので、悩み事を友達や家族に相談しても、「ああ、そうだね。」とか「まあ、どうかなるよ。」とかみたいな感じで理解してくれないことも悩みだったのですが、今日は同じ立場というか同じ境遇の先輩方の意見を色々聞かせてもらってパワーをいただきました。「新しいことにチャレンジしていますか？」っていうのは、何か新しいことにチャレンジして、くじけずに前進していれば、未来が開けてくるっていうことを先輩方から学びました。

徳島の文化と心の仕事に
こだわり続けて仕事をしたい



美術ギャラリー・カフェ
世界一小さな美術館 店主
澤口 基子さん

私が今のギャラリーをやろうと思ったのは、もともと絵画に興味があったことがひとつ。それと徳島の文化水準を少しでも高めることができたという思いではじめました。徳島には優れた才能を持った画家やイラストレーターの方がたくさん眠っていると思いますが、そういう人たちの作品の発表の場があまりにも少ないと思います。もっと発表の場を増やして徳島の人たちにもっと芸術に触れていただき、芸術や文化的なものを日常としたいです。それと、ボランティアサークルもやっていますので、ボランティアサークルを中心とした仲間作りの場のようなものを作りたいという思いでこのギャラリーをはじめました。ですから、採算はあまり考えておりません。ボランティアサークルに絡めた何かをやれたらと思って立ち上げた店ですので、「心の仕事」みたいなことに関することを始められたらうれしいです。何年続けることができるかわかりませんが、「心の仕事」ということにこだわって最後までやっていきたいと考えています。

新しいことに向かって一直線。
「前に前に」が私の信条



(株)釣貝くすみ 取締役
久住 浩子さん

昔は女性というのは3歩下がって旦那さんについていく、家族のために子供のために自分を犠牲にしても尽くすというのが、日本の社会的には美とされてきました。けれども、現在はそういった時代でないと思っております。なぜかと申しますと、私の会社は家族で、釣り具の卸、小売をしています。売上が徐々に落ちていく中で何か考えなくてはならないのに、家族達は現状を維持することに固執していました。私はネット販売が主流になると考えていましたが、その当時は前述したような昔の女性だったので、一歩下がって情勢を見ていたのですが、このまま自分の意見も主張できず何もできないのは悔しいので、思い切ってパソコンなんか触ったこともなかったのですが、自己流でパソコンを夜も寝ずに学び、ネット販売を立ち上げました。今では、ネットでの売上の伸びに引っ張られ会社も好調です。あの時に主張してよかったと思います。やはり今の時代、「前に前に」の気持ちと行動力が大事だと痛感しています。

女性らしさを前面的にアピールし
イメージアップと上昇志向を



(有)リアリティ三紀 代表取締役
米田 三紀さん

「新しいことにチャレンジしていますか？」というテーマなのですが、現状は深刻な不況状態の中で何かアクションを起こしているのか、というテーマから始まりました。私たちのグループの中に印刷所を運営されている方がいらして、ネット社会(ペーパーレス時代)が加速する中で印刷(紙媒体)関係は衰退の一步をたどっているのが現状なのですが、ネットと印刷はコラボレーションの仕方によっては相乗効果生まれるのではないかと、新しい提案・企画を生み出してクライアントを確保することを考えておられました。マイナスをプラスに変換する思考を持ちそのうえで、「女性らしさ」を前面的にアピールしながら、会社のイメージアップをはかり、目標を高く持って仕事を進めていくという、非常に前向きな考えだと感じました。私も、本来女性が持っている、やさしさや良い意味でのしたたかさをビジネスに活かし、頑張って仕事に励みたいと思います。

参加者の声 今回参加していただいた方々の感想をまとめてみました

- ①色々な方と情報交換ができ、大変良い経験ができました。
- ②積極的で、前向きな方が多く、元気を頂きました。
- ③皆さんに凄いパワーを感じました。本当に素晴らしい会でした。
- ④頑張っている方との出会いが大切だと、つくづく思いました。
- ⑤足踏みするのではなく、いつでも前向きにチャレンジすることが大事。
- ⑥日頃接しない方々との新しい議論がとっても新鮮でした。



第5回

女あきんどネット～ぺちやくちゃ問答塾～

仕事のビジョンについて考えてみよう



ご承知のように、徳島は女性経営者の比率が全国でトップ。女性経営者がとにかく多い街なんです。ですが、経営者同志のネットワークという点で考えてみると、個人レベルでの繋がりはあるのですが、その全体像は掴めていないと思います。せっかく徳島の街作りを、街の活性化を女性経済という切り口でやるのであれば、力を合わせて、手を携えてやれることもあるのではないかと。ならば、大きなネットワークを作り、徳島にいる多くの女性経営者の強いネットワークによって、地域の活性化、ひいては徳島県全体の活性化にもつなげたらと、こうした会を大事に一回、一回と重ねているところです。(植田貴世子)



- ① とき
平成21年6月18日(木)
午後6時45分～午後8時50分
- ② ところ
ふれあい健康館 2F 第1会議室
- ③ 参加人数
27人
- ④ 参加AWAおんなあきんど塾キャスト(順不同)

(株)クラッシー 代表取締役
植田 貴世子

モンド・ジャコモ(有) 代表取締役
高木 博代

オートクチュール板東 代表
板東美千代

(株)ときわ 専務取締役
高畑 富士子

(株)ココア堂 代表取締役
立川 真季

カラープロデュース ユリ 主宰
福永由里子

(有)アン・モデルエージェント 代表取締役
青江 文

プライベートアトリエ 代表
今城 実紀

(有)ケイトップス 代表取締役
高岡 慶子

(株)立木写真館 常務取締役
立木さとみ

(株)ひまわり 常務取締役・HAIRZ沖浜店ディレクター
大岩 明代

第5回ぺちやくちゃ問答塾の意見をまとめて発表していただいた方々

夢に期限をつけて、具体的に
一歩一歩、歩み続けたい



アール・エスホーム(株) 代表取締役社長
多田 衛美子さん

徳島県は本州と橋で繋がって、当初の思惑とは逆に経済的には窮地になっています。お客様の多くは阪神方面へ流れてしまい、徳島の商店街などの多くは、シャッターが降りてとても寂しい状態になっています。が、こんな時だからこそ、橋を渡って徳島県に来てもらうような、元気な徳島にしたいという思いがあり、なんとか元気になるよう地域を活性化したい。そういう大きなビジョンを実現していくには、まずその期限と目標を決めて、それに至るまでの過程を頭の中でイメージし、一歩一歩具体的にやっていくことだと考えます。

話は変わりますが、私は、仕事に行き詰まった時には、朝散歩をしています。考えていても煮詰まることが多いのでと、体を動かして新鮮な空気をいっぱい吸って、脳を活性化させて、問題を整理していく作業をしています。そんな私ですが、徳島を元気にするために、みんなでネットワークを作って地域を活性化することができるのなら、是非参加したいです。

女性は、家族や子供の支えがあって
はじめて仕事に集中できる



(株)徳島ネオン 常務取締役
本久 ミドリさん

仕事は、看板やネオン、それとLED関係の様々な制作とか企画をしている会社です。現在私どもの業界も含めて、物作りとか、建物に関するところは非常に厳しい状況の中で仕事をしていますが、この会に参加して感じることは、私の仕事とは違う世界で同じように会社を経営し、悩み苦しむそれを乗り越えて頑張っている女性経営者の方たちに勇気づけられることが私にはうれしいことです。

ある方が、「仕事で10%達成感があれば頑張っていける」ということをとおっしゃっていましたが、毎日の仕事の中でも、厳しいことの方が多いと思いますが、自分が好きだからできる、とか自分がこれを乗り越えたらやれる、という思いが大事なのだと感じました。

また、仕事に行き詰った時に、悩みなどを気軽に相談できるのは、やはり家族であって、家族・子供の支えがあることによって、安心して仕事に集中できるとか、頑張っていけるということを非常に今日は感じました。

ナンバーワンよりオンリーワン。
大きなビジョンとパワーを



(株)アゲイン 代表取締役
稲實 房子さん

私の会社は、縫製関係の仕事です。ウエディングドレスからぬいぐるみや巾着まで、昔手がけましたのは、「すだちくん」のぬいぐるみ。今は、着物リメイクを中心にビジネス展開しています。私のビジョンは一言でいえば、何でもやるというのが、できることは何でもやる、というのがビジョンです。

徳島の女性は、すごい頑張り屋さんが多いと思います。貧乏暇なし、しんどいけどどおりあえずやる、働かざるもの食うべからず、というような感じで、一所懸命頑張っているというのがイメージです。

昔は勝ち組と負け組は、だいたい半々で分かれてたのが、今はナンバー1だけが勝ち組で、あとは全て負け組というイメージになってます。そんな現状に負けないように、オリジナルの製品を開発し、それも唯一無二の世界でひとつだけのもの、みたいな製品が開発できたらと思い、他の女性経営者達に負けないう日々頑張っています。

当たり前のことですが、大事なものは
現在と未来をしっかりと見据えること



(株)本家松浦酒造場
松浦 素子さん

全国的に地酒の消費率は下落の一途をたどっております。特に、ここ数年の徳島県の地酒消費率は他県に比べても非常に低く、14%しかありません。色々地酒が飲まなくなった原因はあるのですが、私は地酒自体に魅力は多くあるのですが、その魅力が多くの消費者に伝わってないことが最大の原因だと考えています。ですから消費者の皆さんに地酒に親しんでいただくところから始めて、地酒の美味しさや魅力を伝えることができたかと思っています。

今回の話の中で先輩たちは、言われてみれば当たり前のことなんですけども、現在と未来の両方をちゃんと見据えて経営をされているんだな、というところで非常に勉強になりました。それと先輩たちの大胆な行動力とアイデアの豊富さに感心いたしました。私も日本酒・地酒の明るい未来のために現在を頑張り、先輩たちに負けないう、もっと勉強させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。ありがとうございました。

参加者の声 今回参加していただいた方々の感想をまとめてみました

- ① 明確なビジョンを持っている方が多くいらして、輝いていました。
- ② 皆さん色々問題を抱えながらも、日々頑張っているのが素敵でした。
- ③ 目標を持てば、今、何が必要かが明確に解るということに感心。
- ④ 様々な会社の方たちがとても元気で、短い時間でしたが刺激的。
- ⑤ 夢を実現する個性と、パワーがいっぱい感じられました。感謝。
- ⑥ 徳島を元気に、全国から人が集まってくる徳島を目指しましょう!!



女あきんどネット発足会

女あきんどネットってこんなにおもしろい!



阿波の女性のパワーを一個、一個の点じゃなくて、線でつなげていったら、相乗効果で徳島が良くなっていくんじゃないか、という発想が基になって「女あきんどネット」を立ち上げました。

目指す形は、ゆるやかで、フラットなネットワークでつながれた、女性経営者の女性経営者による、女性経営者のための、自分育てと交流の機会のある場となればと思います。

女性と経営者という、この2つのキーワードで、徳島の街の元気を考えていきましょう。そして、街を元気にする活動をしましょう。

例えば、異業種の交流会や講師を招いて、講演会を開催したり、テーマを決めての勉強会やセミナーの開催。また、それぞれの職能や才能を活かして、徳島の役に立つイベントの企画や実施など、多くの経営者のアイデアを融合させたら、思いもよらないことがどんどん出てくるはず。

このネットワークは、徳島のみならず、全国にも広げていきたいという思いも持っておりますので、あきんどネットに興味を持たれてお集まり下さった皆様に、さまざまな活動をこれからスタートしていただければと思います。(植田貴世子)



●とき
平成21年11月19日(木)
午後6時30分～午後8時30分

●ところ
アスティとくしま 2F 第6会議室

●参加人数
52人

●参加AWAおんなあきんど塾キャスト(順不同)

(株)クラッシー 代表取締役
植田 貴世子

(株)あわわ 代表取締役社長
坂田 千代子

オートチュール板東 代表
板東 美千代

(株)ときわ 専務取締役
高畑 富士子

モンド・ジャコモ(有) 代表取締役
高木 博代

カラープロデュース ユリ 主宰
福永 由里子

(有)アン・モデルエージェント 代表取締役
青江 文

(株)ココア堂 代表取締役
立川 真季

(有)ケイトップス 代表取締役
高岡 慶子

(株)立木写真館 常務取締役
立木 さとみ

(株)ひまわり 常務取締役・HAIRZ沖浜店ディレクター
大岩 明代



女あきんどネットの主な会員規約をご紹介します。

女あきんどネット会員規約 (抜粋)

① 理念

私たち「女あきんどネット」のメンバーは、街の元気と自らの成長を願う、女性経営者ネットワークを作ります。

② 女あきんどネットとは

ゆるやかでフラットなネットワークでつながれた、徳島の女性経営者のグループです。AWAおんなあきんど塾が主催するイベント等のお知らせを優先的に受けることができ、またそれらに優先的に参加できます。

③ 目的

- 1) 女性経営者ネットワークを作ります。
- 2) 女性の起業や社会進出を応援します。
- 3) 徳島の未来を担う若者を支援します。
- 4) 地域経済・文化の活性化に貢献します。
- 5) ネットワーク会員の自己研鑽の場とします。

④ 指針

- 1) フラットで自由なネットワークを作ります。
- 2) 柔軟で前向きな考え方でポジティブな循環を起こします。
- 3) 受信するだけでなく、積極的に発信します。
- 4) 異業種交流で、新しいビジネスアイデアを創出します。

仕事・徳島・楽しいことが大好きな女性経営者の皆様のご参加をお待ちしております。皆様の力で、徳島を今以上に、魅力あるまちへ成長させましょう!!



当日は、熱気溢れる意見交換がなされました

忙しい中参加していただいた多くの女性経営者の方から、徳島に対する熱い思いと女性経営者ならではの意見・問題点、これからの意気込みなどが発表され、意義ある発足会となりました。ありがとうございました。



高木博代さん 板東美千代さん 青江文さん 大岩明代さん

また、同時にワンポイントアドバイスのスペシャルバージョンとして、高木さんからクリスマスパティーのコーディネート術。板東さんからちょっとした変身術。青江さんから美しく見える姿勢・歩き方。大岩さんからヘアメイクアレンジなどのプレゼンテーションがあり、会場を大いに盛り上げていただきました。

当日(11月19日)の女あきんどネット発足会スケジュール

- 18:00 受付開始
- 18:30 発足会スタート ごあいさつ
- 18:35 プログラム
 - ★参加者全員リレーによる30秒自己紹介
 - ★AWAおんなあきんど塾による「女あきんどネット」ってこんなにおもしろい!
 - ★AWAおんなあきんど塾によるワンポイントレッスン@スペシャルバージョン
 - ★メンバー登録とアンケート記入
 - ★名刺交換
- 20:30 発足会終了





株式会社クラシー 代表取締役
植田 貴世子
うえだ きせこ



「あきんどネットに期待する事」

あきんど塾の活動も年月を重ねて14年となります。
工業化社会から情報化社会へという時代の移ろいを背景に、男性型経済から女性型経済へと経済社会構造も大きく転換して行く、まさに時代の歩みにその歩調を合わせ私達は活動して来ました。
女性型経済で活かされる感性は“女性性”女性・母性の視点や、価値観が社会に受け入れられはじめ、女性の社会参画も加速度的に増加し、自律・自立を目指す女性が、それぞれの活躍の舞台を創造して行く…輝く女性に出会う機会は本当に多くなりました。そんな時代の波を創って来たからか、あるいはその波に後押しされたからか、私達あきんど塾もとても充実した時を過ごす事ができました。経済大国日本!を成し得た我が国が、次なる目標を模索しはじめた頃からこれまで“強くなりたい”という気持ちでひとつになってきた私達は“強くなる事が果たして幸せなのか”と考えはじめたのでしょうか…個人々がそれぞれの個の幸せさがしをはじめたような気がします。
先が見えない手探りの時期は総じて“不安”が唯一の友となるもの…こんな時こそ力を合わせ、手を携え、心をつないで、ともにあかり(…)を見つけてませんか?
加えて女性経営者の比率が全国トップを誇るこの徳島において、ゆるやかでやさしい“つながり”まさに女性ならではの価値ある“集い”の場ができますように。

「オンナたちが徳島を熱くする?」

ちょうど「オンナたちがニッポンを熱くする?」というレポートを読んでいるときにこの原稿の話をもらった。まさに「オンナたちが徳島を熱くする!」のが、このたび発足した「女あきんどネット」だろう。
長年、徳島市とともに続けてきた「AWAおんなあきんど塾」の活動の範囲にとどまらず、様々な可能性が広まるのがこのネットワーク。徳島の女性経営者の智慧と熱意を寄せ合って、積極的に異業種交流をするとともに、ポジティブな循環を起こしてほしい。受信するだけでなく、自らも発信し、相互の自己研鑽のステージとなれるように。
そして、いつかは徳島発全国への波を起こし、「オンナたちがニッポンを熱くする!」女あきんどネットと成長することも遠い夢ではないのかもしれない。



株式会社あわわ 代表取締役社長
坂田 千代子
さかた ちよこ



有限会社ケイ・トップス 代表取締役
高岡 慶子
たかおか けいこ



「AWAおんなあきんど塾ってステキ!」

私たちAWAおんなあきんど塾は、これまでに「なぜ、徳島県には女性経営者の比率が多いのか。」そんな問いかけを何度も受けてきました。その答えを考えているうちに、徳島で活躍しておられる女性経営者の方たちが一堂に会することができたら、きっと何か大きなエネルギーが動き出すだろうな…という思いに至ってきました。そこで誕生したのが、「女あきんどネット」の構想です。それから約2年。5回の「べちゃくちゃ問答塾」を経て、2009年の11月に「女あきんどネット発足会」を開催することができました。期待感や、ワクワク感にあふれた会場で、多くの経営者の方たちにお会いすることができ、新しい刺激をいただきました。後日、心強い運営委員の方々も決定し、これからどんなことが始まるのか、とても楽しみです。
そして、あらためて感じました。「こんなことをしよう」と思いついたら、即実行し、力を合わせて実現させるAWAおんなあきんど塾ってステキな存在だなと。

「悩みの解決策は、実践の中にある」

女あきんどネット発足に向け、5回にわたって開催した「べちゃくちゃ問答塾」の中で、その思いは確信へと変わりました。
AWAおんなあきんど塾に参加して8年目。日々、経営と向き合う環境下で生まれるさまざまな悩みも、頼もしい先輩キャストらとの意見交換や相談の中から解決してきたように思います。
一口に、女性経営者といっても悩みに関しては、会社の業種、形態、規模…、また、年齢、家族構成など生活の環境によっても少しずつ異なるもの。ただ、今回のネット発足で、多数の女性の、多数の考え方や実践について、より広くより深く耳にできる機会は確実に増えるはずで。
国も地域社会も、女性の元気なくては活況しません。徳島を支える女性の皆さんが、女あきんどネットを通じて、ますますパワーアップすることを願い、期待しています。



モンド・ジャコモ株式会社 代表取締役
高木 博代
たかぎ ひろよ





株式会社ときわ 専務取締役
高畑 富士子
たかはた ふじこ



「楽しみな、女あきんどネット」

私たちが市と協働で「AWAおんなあきんど塾」を結成して今年で15年になります。その間に様々な事業展開を進めてきましたが、その主要な課題のテーマが時代と共に変化してきたように思います。

平成20年度からは「女あきんどネット〜べちゃくちゃ問答塾〜」を開催し、今、徳島の女性経営者が抱えている様々な問題について全5回にわたりセッションをしてきました。各回のテーマを何にするかについては、あきんど塾キャストと運営会議の中で議論を重ねました。その甲斐あって、それぞれのセッションでは4〜5グループに分かれ、まさにべちゃくちゃ本音のトークで盛り上がり、1時間という時間はあっという間に過ぎました。

また、ワンポイントアドバイスはあきんど塾キャストそれぞれのプロとしての専門知識を活かし、15分という短い時間だったにも関わらず、目がウロコという内容ばかりでとても好評でした。

こうして集まった人達による「女あきんどネット」がこれからどんな活動で徳島の女性経営者を盛り上げていくのか楽しみです。

「量は質を凌駕する!?!」

上質で、存在が稀有なものには確かに重宝される。が、圧倒的な量が物事の「質」をさらに向上させることもままある。情報や体験においては、特にそんなことを感じる昨今。

経営者は孤独・・・もちろんそうなんだけど、違う環境であれ、同じ立場や悩みを持つ方々と交流することで、解決はしないけど「もっと頑張ろう!」とか「くよくよしてたら前には進めない!」と思える瞬間は相当素晴らしい。私にとっての「AWA女あきんど塾」は、そんな場。

今回その輪がもっと広がる。『べちゃくちゃ問答塾』の開催を経て、県内の女性経営者が集結し、「女あきんどネット」発足。さまざまな業種で活躍する頼もしい経営者がメンバーとなり、あきんど塾が考えてきたことや、新たな試みをより具体的に、さらに拡大してくれる! ネットのボリューム力全開で、阿波おんなと徳島に多大な刺激とエネルギーを吹き込んでくれることを、密かに期待しています。



株式会社ココア堂 代表取締役
立川 真季
たちかわ まき

interview No.17

interview guest

日本画家
富本 七絵さん
とみもと ななえ

プロフィール ● とみもと ななえ 1981年徳島市生まれ、2007年に武蔵野美術大学大学院 造形研究科美術専攻 日本画コース修了。

● 2006年/全国絵画公募展ビエンナーレうしく2006入選・2007年/大学院修了制作優秀賞・2008年/さかいでartグランプリ2008入選・徳島県女流美術家協会展100回記念大賞。● 2003年/個展・ギャラリー花杏豆(徳島市)、2004年/3人展・とよみ珈琲(徳島市)以後2005、2007年、個展・gallery+cafe伽羅舎(東京・池袋)、2005年/ふたり展「DreamerとBeliever」・Gallery conceal(東京・渋谷)、2006年/横浜理化学研究所作品展プロジェクト参加(横浜)、日本画ゼミ展「young impression日本画vol.9」(大学構内)、2007年/よんでん文化振興財団奨学生「ふるさと美術展」(高松市美術館、愛媛県美術館)、グループ展「scene」・コートギャラリー一国立(東京・国立)、グループ展「5歩展」・ギャラリーGK(東京・銀座)以後毎年、個展・gallery OPEN DOOR(東京・銀座)



流水のように、自然体で 創作活動ができれば...

●はじめに、3年前に徳島に帰ってこられた理由は?

そうですね。大学院を出て東京で創作活動をしていたのですが、東京の暮らしが肌に合わないというか、何かが違うというか、色々考えていたときにある人から、「東京にいたことが苦痛になるのなら帰ったら」と背中を押していただいたからですかね。今はアート工房創で、講師として大学を目指す子どもたちに絵を教えています。

●日本画を自推そうと思った理由は?

小さい頃から絵が好きで、家でよく絵を描いていたという流れですかね。そして「水と季節」というのが永年のテーマですので、「水と季節」というものを表現する時に、私に一番会っていたのが日本画という

ジャンルだったということでしょうかね。

●現在の創作活動とこれからの目標などについてお聞かせ下さい。

徳島に帰って来たことで、アトリエの環境も整い、創作活動に意欲が湧いてきて、今年は精力的に徳島や四国各地、東京などで個展を開催していきたいですね。それと、今教えている子どもたちが、大学で絵を学び徳島に帰って来たときに一緒に絵を描いて楽しむことが夢というか目標かもしれません。また、小さな子どもたちの前で絵を描いて見せてあげると、「わぁ〜キレイ!!」とか言って喜び姿を見ることがリアルに好きですね。子どもは子どもらしくいることが好きなのだと思います。無邪気な子どもの笑顔は最高ですよ。

■インタビューを終えて/インタビュー中もかまえることなく、気取ることなく自然体で接してくださった富本さん。流水のように、爽やかで型にはまることのない素敵な女性でした。

AWAおんなあきんど塾 キャスト



(株)クラッシー 代表取締役 植田貴世子 (株)あわわ 代表取締役社長 坂田千代子 (有)ケイトップス 代表取締役 高岡 慶子 モンド・ジ・コム(有) 代表取締役 高木 博代 (株)ときわ 専務取締役 高畑富士子 (株)ココア堂 代表取締役 立川 真季 (株)新居(イオン) 代表取締役 新居 洋子

(株)アンモニーメント 代表取締役 青江 文 プライベートアトリエ 代表 今城 実紀 (株)ひまわり 専務取締役 HARAの多摩デザインセンター 代表 大岩 明代 (株)立木写真館 専務取締役 立木 さとみ カラープロデュース ユリ主宰 福永由里子 オートクチュール坂東 代表 板東美千代